

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 6月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームの理念があいまいで地域密着型サービスの理念に合っていない。	ホームの理念が地域密着型サービスとしての事業所の社会的役割を職員間で話しあい作成する。職員間で理念を共有し、理念に基づく事業所運営をする。	理事長がホームの理念を決めるのではなく職員感で話し合いホームの理念を決める。	1ヶ月
2	26	介護計画を参考にしてケアできていない。ケアプランが具体的でない。定期的なモニタリングで介護計画に反映されていない。	ケアプランの見直し、受持ち制にしてケアプランの原案の作成、モニタリングを定期的実施	ケアプランをもう一度見直し具体的にケアができるようにする。職員1人1人がケアプランに参加する。利用者さんに対して受け持ち制にしてケアプランを作成してもらう。ケアプランを見ながら申し送りをする。モニタリングを欠かさない。	12カ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。